

開封口

やさしく潤う泡フォームタイプ

ヘパリン類似物質配合 顔や手足の乾燥肌治療に

- べたつきにくく、広範囲にぬりやすい泡フォームを採用
- ステロイド無配合
- 無着色

ヘパリン類似物質の作用



おすすめの使い方

1日1〜数回、洗顔後や入浴後などの清潔な肌に、適量を手に取って塗ってください。顔に使う場合は、キップ大の泡を手にとり、塗布してください。



全身に!

濃密泡で、ぬりやすい!



お風呂
上りに!



赤ちゃん
にも!

(B)登録商標

健栄製薬株式会社
大阪府中央区伏見町2丁目5番8号

健栄製薬(株)お問い合わせ先
電話番号 (06) 6231-5822
受付時間 9:00〜17:00(土、日、祝日を除く)

製造番号
使用期限

紙箱

【効能効果】

手指の荒れ、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手足のひび・あかざれ、乾皮症、小児の乾燥性皮膚、しもやけ(ただれを除く)、きず・やけどのあとの皮膚のしこり・つっぱり(顔面を除く)、打身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛

【用法用量】

1日1〜数回、適量を患部に噴霧塗布するが、又はガーゼ等にのばして貼ってください。

【用法用量に関連する注意】

- (1)用法用量を厳守してください。
- (2)小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗ってください。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けてください。
- (4)外用にのみ使用してください。
- (5)よく振ってから使用してください。(よく振らずに使用すると、最後に冷たいガスが残る場合があります。)
- (6)冷たいガスだけが噴出している場合は、使用しないでください。
- (7)横向きや逆さまで使用しないでください。
- (8)目には使用しないでください。
- (9)顔に直接噴出しないでください。

【成分分量】

原液100g中 ヘパリン類似物質0.3g含有
添加物：マクロゴール200、モノラウリン酸ポリエチレングリコール、グリセリン、トリエソクタン酸グリセリン、スクワラン、水素添加大豆リン脂質、パラオキシ安息香酸pHビル、パラオキシ安息香酸メチル、pH調整剤、LPG

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所にキャップをして保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。
- (5)直射日光の当たる所、ファンヒーター等の暖房器具や加熱源の周囲は温度が上がり破裂する危険があるので置かないでください。
- (6)缶の錆を防ぐために、水回りや湿気が多い場所におかないでください。

副作用被害救済制度の問合せ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/henokujisa_comp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)

健栄製薬

第2類医薬品

乾燥肌治療

ヒルマイルド®

泡フォーム

ヘパリン類似物質

0.3%配合

100g

※無添加

※着色料不使用

※ステロイド無配合

ヒルマイルド®

泡フォーム

100g

第2類医薬品

泡で出る



ヘパリン類似物質
0.3%配合

乾燥肌
敏感肌
の方にも

健栄製薬

第2類
医薬品

販売名：
ヒルマイルド®泡フォーム

ご使用に際して、外箱の説明文を必ずお読みください。また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。

⚠ 使用上の注意

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は使用しないでください
(1) 出血性血液疾患(血友病、血小板減少症、紫斑病等)の人。
(2) わずかな出血でも重大な結果をきたすことが予想される人。(血液凝固抑制作用を有し出血を助長するおそれがあります。)

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください
(1) 医師の治療を受けている人。
(2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
(3) 潤滑やただれのひどい人。
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ、はれ、紫斑

3. 5〜6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、この外箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
- ④火の中に入れないこと。
- ⑤使い切って捨てること。

●捨てるときは、火気のない屋外で噴射筒が消えるまでボタンを押してガスを抜き、捨ててください。